

(件名) ドルフィンポート跡地に整備されるスポーツ・コンベンションセンターについて

(陳情の趣旨)

私たち市商店街連盟は平成3年の結成以来、着実に成長を続け、6地区、全36商店街がその名を連ねるに至りました。

更に過去に実施いたしました商品券事業では、デパートを中心とする地域小売業は勿論、レジャーやサービス業を含む多様な業種・業態の賛同を得て参りました。

多くの地域において商店街の形骸化が危惧される中、

- ・ 参加商店街、及びその加盟店への参加メリットの具現化
- ・ 行政、関係各機関との円滑な連携
- ・ 来街者、消費者といったお客様への満足と快適さの提供

を念頭に、商業振興を通じたこれまで以上のにぎわいづくり、より良いまちづくりを目指しています。

県におかれましては、今年3月にスポーツ・コンベンションセンター基本構想を取りまとめられ、更地となっていたドルフィンポート跡地の開発が行われることになりました。

基本構想では、中心市街地との回遊性・融和性に配慮することとしており、集客機能が見込めるスポーツ・コンベンションセンターと物販・飲食などの機能をもつ天文館との棲み分けが図られているように思います。

行政が関与して建築する集客施設が、交通アクセスにも優れ、商業施設が集積するドルフィンポート跡地にできることは、周辺地域のみならず、県全体に経済効果があるのではないかと考えています。

しかし、建物の建設のみによる効果だけではなく、より大きな経済効果となるよう官民一体となって、より良いものを作っていくことが、今後の取り組みとして重要であると考えます。

上記の趣旨に基づき、下記事項を陳情します。

記

- 1 スポーツ・コンベンションセンターの建築を進めるにあたり、周辺地域の関係者からの意見などを聞き、連携しながら取り組むこと。
- 2 スポーツ・コンベンションセンターは、鹿児島県の誇りと言えるものになるように、デザインや、来場者が楽しめる仕掛けを検討すること。
- 3 ドルフィンポート跡地に、集客機能であるスポーツ・コンベンションセンターの建築を基本構想に記載するスケジュールから遅延することがないように進めること。
- 4 スポーツ・コンベンションセンターでコンサートやイベントなどを開催する際には、周辺地域と連携した取り組みができるように検討すること。
- 5 鹿児島市が検討しているサッカー等スタジアムについては、鹿児島市の考えを聞きながら、連携すること。